

# 宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

## 宮崎県第21週の発生動向

### 全数報告の感染症 (21週までに新たに届出のあったもの)

- 1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 7 例。3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 3 例。
- 4 類感染症：つつが虫病 1 例。5 類感染症：ウイルス性肝炎 1 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型	症状等
2類	結核	宮崎市	40歳代	男	疑似症患者	咳、痰、胸水貯留
			40歳代	女	無症状病原体保有者	—
			50歳代	女	肺結核	咳
			90歳代	女	肺結核	咳
		日南	60歳代	女	無症状病原体保有者	—
			70歳代	女	疑似症患者	咳
3類	腸管出血性大腸菌感染症	高千穂	5~9歳	男	—	症状なし、O血清群不明(VT1産生)
			30歳代	女	—	症状なし、O26(VT型不明)
			60歳代	女	—	症状なし、O血清群不明(VT1産生)
		高鍋	30歳代	女	無症状病原体保有者	—
4類	つつが虫病	宮崎市	70歳代	男	—	刺し口、発疹、ふらつき、倦怠感
5類	ウイルス性肝炎	宮崎市	40歳代	男	B型	褐色尿、肝機能異常、黄疸

### 定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は 797 人 (定点当たり 26.3) で、前週比 120%と増加した。前週に比べ増加した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎、水痘と手足口病で、減少した主な疾患はインフルエンザであった。

#### ★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

##### 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

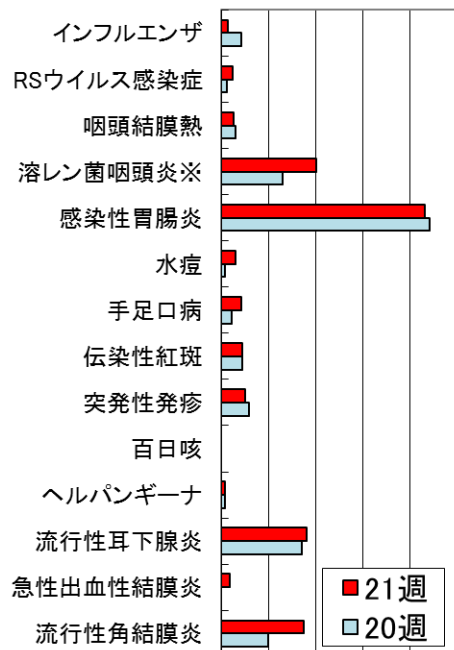
・報告数は 145 人 (4.0) で、前週比 156%と大幅に増加した。例年同時期の定点当たり平均値\* (3.3) の約 1.2 倍であった。中央(16.0)、日南(10.3)保健所からの報告が多く、年齢別では4~5歳が全体の約4割を占めた。

##### 【流行性耳下腺炎】

・報告数は 130 人 (3.6) で、前週比 106%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\* (0.73) の約 5.0 倍であった。日向(14.5)、小林(10.3)、延岡(6.3)保健所からの報告が多く、年齢別は別グラフに示す。

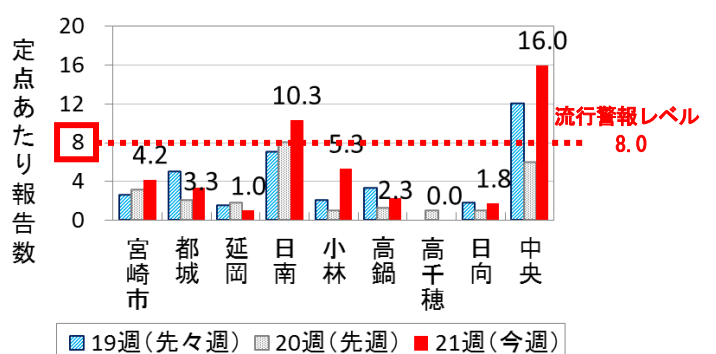
\* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均値

《前週との比較》

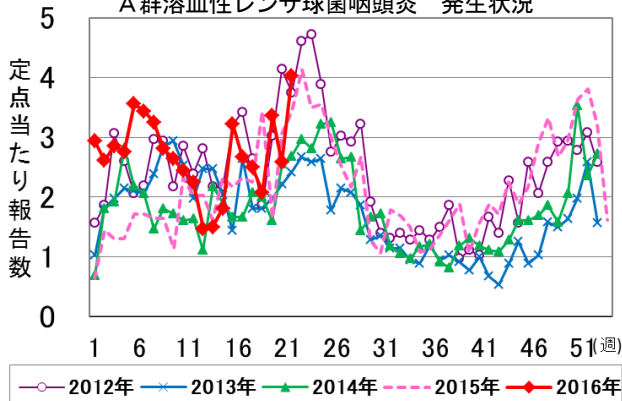


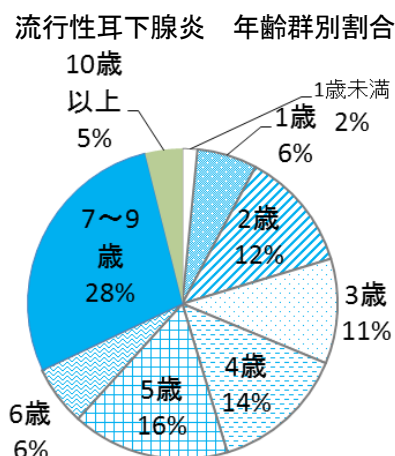
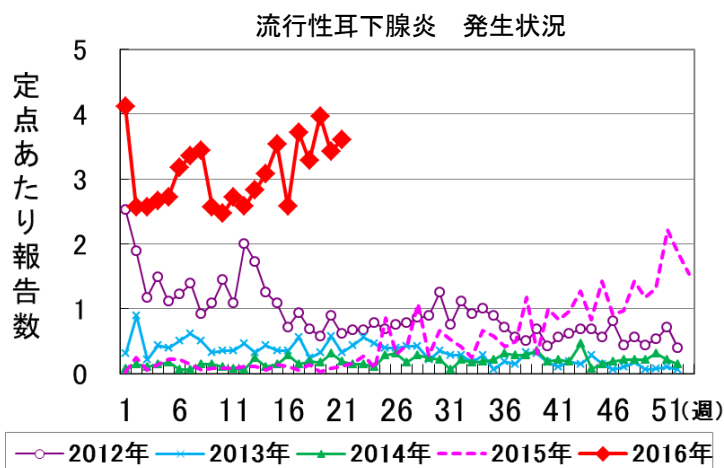
※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 定点あたり報告数

### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎保健所別推移 (3週分)



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 発生状況





★基幹定点からの報告★

○マイコプラズマ肺炎：宮崎市保健所から8例報告があった。0～4歳が5例、5～9歳が1例、10歳代が2例であった。

○感染性胃腸炎(ロタウイルス)：宮崎市保健所、高鍋保健所から1例ずつ報告があった。0～4歳が1例、5～9歳が1例であった。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値超過疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	流行性耳下腺炎(6.3)
日南	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(10.3)
小林	伝染性紅斑(2.7)、流行性耳下腺炎(10.3)
高鍋	なし
高千穂	流行性耳下腺炎(3.0)
日向	流行性耳下腺炎(14.5)
中央	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(16.0)、手足口病(5.0)、伝染性紅斑(3.0)

＊流行警報レベル開始基準値＊

- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8.0)
- ・手足口病(5.0)
- ・伝染性紅斑(2.0)
- ・流行性耳下腺炎(6.0)

＊流行注意報レベル基準値＊

- ・流行性耳下腺炎(3.0)

🇯🇵 全国 2016 年第 20 週の発生動向

□ 全数報告の感染症 (全国第 20 週)

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	395 例				
3類感染症	細菌性赤痢	1 例	腸管出血性大腸菌感染症	23 例	腸チフス	3 例
4類感染症	E型肝炎	8 例	A型肝炎	1 例	ジカウイルス感染症	1 例
	重症熱性血小板減少症候群	3 例	つつが虫病	1 例	デング熱	5 例
	日本紅斑熱	4 例	マラリア	1 例	レジオネラ症	28 例
5類感染症	アメーバ赤痢	17 例	ウイルス性肝炎	4 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	17 例
	急性脳炎	8 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3 例
	後天性免疫不全症候群	13 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2 例	侵襲性髄膜炎菌感染症	1 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	36 例	水痘(入院例)	2 例	梅毒	63 例
	播種性クリプトコックス症	2 例	破傷風	1 例	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1 例
	風しん	2 例	麻しん	1 例		

□ 定点把握の対象となる5類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 103%とほぼ横ばいであった。前週と比較して増加した主な疾患は手足口病とヘルパンギーナであった。減少した主な疾患はインフルエンザと水痘であった。

流行性耳下腺炎の報告数は2,967人(0.95)で前週比 100%と横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値\*(0.47)の約 2.0 倍であった。宮崎県(3.4)、山形県(3.1)、佐賀県(1.9)からの報告が多く、年齢別では4～5歳が全体の約3割を占めた。

\* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均値

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2016年 第21週(5月23日～5月29日)

疾病名		第20週	第21週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	50	16	5	4	2	1	4				
	定点あたり	0.85	0.27	0.31	0.40	0.29	0.20	0.80	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	8	17	7	2	1	1		6			
	定点あたり	0.22	0.47	0.70	0.33	0.25	0.33	0.00	1.50	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	22	19	6	2	4	2		4		1	
	定点あたり	0.61	0.53	0.60	0.33	1.00	0.67	0.00	1.00	0.00	0.25	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	93	145	42	20	4	31	16	9		7	16
	定点あたり	2.58	4.03	4.20	3.33	1.00	10.33	5.33	2.25	0.00	1.75	16.00
感染性胃腸炎	報告数	319	312	75	47	17	32	46	39	14	25	17
	定点あたり	8.86	8.67	7.50	7.83	4.25	10.67	15.33	9.75	14.00	6.25	17.00
水痘	報告数	5	21	2		5		6	4		4	
	定点あたり	0.14	0.58	0.20	0.00	1.25	0.00	2.00	1.00	0.00	1.00	0.00
手足口病	報告数	16	30	4	1	3			6	1	10	5
	定点あたり	0.44	0.83	0.40	0.17	0.75	0.00	0.00	1.50	1.00	2.50	5.00
伝染性紅斑	報告数	32	32	10	7	1		8	3			3
	定点あたり	0.89	0.89	1.00	1.17	0.25	0.00	2.67	0.75	0.00	0.00	3.00
突発性発しん	報告数	42	36	17	6	2	3	3	1		4	
	定点あたり	1.17	1.00	1.70	1.00	0.50	1.00	1.00	0.25	0.00	1.00	0.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	5	6	1				2		1	2	
	定点あたり	0.14	0.17	0.10	0.00	0.00	0.00	0.67	0.00	1.00	0.50	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	123	130	5	8	25		31		3	58	
	定点あたり	3.42	3.61	0.50	1.33	6.25	0.00	10.33	0.00	3.00	14.50	0.00
急性出血性結膜炎	報告数		2	2								
	定点あたり	0.00	0.33	0.67	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	12	21	16	4	1						
	定点あたり	2.00	3.50	5.33	2.00	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数	2										
	定点あたり	0.29	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数	1	8	8								
	定点あたり	0.14	1.14	8.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数	1	2	1					1			
	定点あたり	0.14	0.29	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数  
下段:定点あたり報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2016年第1週～21週)

2類感染症	結核	84例(7)				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	4例(3)				
4類感染症	E型肝炎	1例	A型肝炎	3例	つつが虫病	5例(1)
	アメーバ赤痢	9例	ウイルス性肝炎	1例(1)	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	2例
5類感染症	急性脳炎	7例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例
	後天性免疫不全症候群	2例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2例	侵襲性肺炎球菌感染症	4例
	梅毒	5例	播種性クリプトコックス症	3例	破傷風	1例

( )内は今週届出分、再掲